

施策評価(平成29年度)

1 基本項目

基本目標	4	ひとと環境にやさしい安全で快適なまち
基本施策	2	自然と調和した安全で快適な都市の形成
施策	28	公共交通
基本方針		
市民生活の利便性を向上し、だれもが安全で自由に行動できる公共交通の充実を図ります。		

2 事後評価結果

計画事業名	進捗状況	妥当性 (必要性)	効率性 (手法)	有効性 (成果)	今後の 方向性
コミュニティバスはむらん運行の充実	計画どおり完了	A	A	A	現状のまま継続

3 施策評価結果

<p>施策28「公共交通」では、1事業について評価を実施した。</p> <p>進捗状況については、「計画どおり完了」であり、滞りなく履行されている。</p> <p>事業における妥当性(必要性)、効率性(手法)、有効性(成果)については、すべてA(適切なもの)と評価している。</p> <p>これらを踏まえた結果、施策28「公共交通」については、順調に推移しており、今後の方向性については、引き続き「現状のまま継続」していくこととする。</p>

1.基本項目		作成部署	都市建設部			都市計画課
事業名		開始年度	実施期間	事業種別	運営手法	プロジェクト
00 コミュニティバスはむらん運行の充実		平成 17 年	継続	自治事務(市独自)	施行者への補助・助成	○
01		年				
02		年				
03		年				
04		年				
05		年				
関連課						
基本目標	4	ひとと環境にやさしい安全で快適なまち	施策区分	28	公共交通	重点事業No. 1

2.事業の概要

施策の基本方針	市民生活の利便性を向上し、だれもが安全で自由に行動できる公共交通の充実を図ります。
事業内容	運行ルートの見直しによる交通不便地域の解消、自動車運転免許を持たない方や高齢者などの交通弱者に対する利便性の向上など、利用者やコミュニティバスはむらん運営推進懇談会の意見を聴きながら、運行の充実を図ります。
根拠法令	
条例	
要綱等	羽村市コミュニティバス運行事業補助金要綱

3.実施計画

Plan【計画】	平成28年度(現況)	3か年計画		
		平成29年度	平成30年度	平成31年度
事業内容 事業量等	懇談会の開催3回 時刻表・路線図の改正案について バス停ベンチ 設置工事3件 (ゆとろぎ・図書館・玉川二丁目) ICカードシステム導入・運用	同左3回 運行ルートやネーミングライツなどの検討 委員の改選 任期2年 同左2件 (川崎公園・天竺運動公園)	同左3回 同左2件(設置個所未定)	同左3回 委員の改選 任期2年 同左2件(設置個所未定)

4.投入指標(成果の達成、及び活動するために投入する資源【ヒト・モノ・カネ】)

①年間業務時間(人件費の目安) 【事務執行に要する人数と1人当たりの年間業務時間】

職層・職種別	平成28年度(現況)		平成29年度		平成30年度		平成31年度	
	人数	概算時間	人数	概算時間	人数	概算時間	人数	概算時間
係長職	1人	240H	1人	240H	1人	240H	1人	240H
主事・主任職	1人	960H	1人	960H	1人	960H	1人	960H

②事業費

事業費の内訳(単位:千円)	平成28年度(現況)	平成29年度	平成30年度	平成31年度
事業費	57,208	56,555	56,555	56,555
人件費(係長職)	1,194	1,194	1,194	1,194
人件費(主任・主事職)	3,264	3,264	3,264	3,264
総事業費(合計)	61,666	61,013	61,013	61,013
国庫支出金				
都支出金				
受益者負担額				
その他特定財源				
一般会計繰入金				
起債				
一般財源(人件費含む)	61,666	61,013	61,013	61,013
財源内訳(合計)	61,666	61,013	61,013	61,013

③コスト計算

ア 市民	56,079	人における1人あたりのコストは、	1,088	円
イ 対象者		人における1人あたりのコストは、		円
ウ 成果(物)		の出来高		円
※ 対象者:				円

Do(実行)

5.実施結果

計画どおり完了 計画を見直し完了(次年度以降計画を見直す) 遅延 中断

①指示事項・改善

無 <input checked="" type="checkbox"/>	有 <input type="checkbox"/>	指示事項・改善内容

②活動実績

運営推進懇談会については、委員の改選を行い年3回の懇談会を開催した。
ベンチの設置についても、予定通り2か所設置することができた。
なお、年間利用者数は、194,326人と前年比7,408人増となり、順調に増加している。

③投入実績

決算の内訳(単位:千円)	予算額(当初)	補正・流用額	予算額(最終)	決算額	執行率
事業費	56,555	0	56,555	56,408	99.7%

年間業務時間(人件費の目安)	当初計画		実績	
	人数	概算時間	人数	概算時間
係長職	1人	240 H	1人	240 H
主事・主任職	1人	960 H	1人	960 H

④事業量(活動量)

実施計画	⇒	今年度実績
○運営推進懇談会開催 3回 ○バス停ベンチ設置 2か所		○運営推進懇談会開催 3回 ○バス停ベンチ設置 2か所

Check(評価)

6.事業の評価 S…より適切なもの A…適切なもの B…課題があり、今後、改善が必要なもの

項目	課長評価
妥(必 当(要 性(性 性) <input checked="" type="checkbox"/> 上位施策(基本目標・施策)を達成する為に必要な事業である <input checked="" type="checkbox"/> 今の社会情勢に見合う事業である <input checked="" type="checkbox"/> 利用者・対象者のニーズ(需要)がある <input type="checkbox"/> その他 ()	A
効(手 率(法 性(性 性) <input type="checkbox"/> 最少の人件費・事業費で事務が執行されている <input checked="" type="checkbox"/> 民間活力を活用している <input type="checkbox"/> 業務の進め方や手続きを簡略化・簡素化している <input type="checkbox"/> その他 ()	A
有(成 効(果 性(性 性) <input type="checkbox"/> 計画の事業量に達しなかった <input type="checkbox"/> 計画の事業量に達した <input type="checkbox"/> 計画以上の事業量を達成した <input type="checkbox"/> 事業の目標が達成された <input checked="" type="checkbox"/> 事業の効果が表れている <input type="checkbox"/> 施策の基本方針推進するうえで具体的な成果があった	A

7.「施策の基本方針」に対する本事業の評価

だれもが安全で自由に行動できる公共交通の充実を図るためには、本事業は必要な事業である。

Action(改善)

8.今後の方向性

現状のまま継続 レベルアップ 縮小 実施主体の見直し 休止・廃止 完了

【改善点】

【今後の取組方針】

引き続き、運営推進懇談会で、バス停のネーミングライツなど運営改善について、検討していく。